

備前市

日本遺産を体感できるモデルコース

コーステーマ

学びの原郷「旧閑谷学校」と関連する文化財を巡る

所用時間

約 3.5 時間



旧閑谷学校

岡山藩主池田光政が造った世界最古の庶民のための公立学校で、江戸時代前期の建物と配置がほぼそのままの形で残る稀有な文化遺産。



井田跡

池田光政が中国周時代の土地制度である井田制を再現させた新田。一部は学田となり、閑谷学校の経営をささえました。



熊沢蕃山宅跡

池田光政は学校設立のきっかけとなる儒教思想を儒学者熊沢蕃山から学びました。蕃山隠居の地が学校から程近いところに残ります。



備前市歴史民俗資料館

資料館には備前国和気郡井田村延原家文書があり、検地帳などからは当時の学校領の様子が、入学願書や教科書からは江戸時代の子もたちが学校に通う様子がわかります。